

# 鼓童文化財団設立25周年

## 鼓童文化財団のあゆみ

- 1994年 — 第一回設立準備委員会開催
- 1996年 — 柿野浦(旧両津市)に研修所を移転
- 1997年 — 「財団法人鼓童文化財団」設立。財団設立と研修所2年制始動を祝う会を開催①
- 1998年 — 「エジンバラ・フェスティバル・フリンジ」に文弥人形と鼓童小編成で参加
- 1999年 — 第2回北米太鼓カンファレンスで、三宅島の太鼓を紹介
- 2000年 — 三宅島噴火で全島民が避難。三宅島募金を呼びかけ
- 2001年 — 三宅島募金を活用して、三宅島から避難している島民の皆さんに佐渡産のお米を贈呈②
- 2002年 — アース・セレブレーション(EC)の企画として、フォーラム「佐渡の森は蘇るか?」を開催
- 2003年 — 地域循環型家具「アースファニチャー」本格稼働③  
鼓童叢書『佐渡のたらい舟-職人の技法』を出版④
- 2004年 — ECでアースファニチャーの学校用机と家庭用家具を展示。また、東京・カタログハウスでセミナーを開催
- 2005年 — 第5回北米太鼓カンファレンスで佐渡の鬼太鼓を紹介⑤
- 2006年 — 鼓童結成25周年。文京区、文京アカデミーとの提携を開始。地元の方々のお力添えにより、研修所体育館(稽古場)の屋根瓦を葺き替え⑥
- 2007年 — 財団設立10周年。宮本常一誕生100年を記念する各種企画や公演に参加。たたこ館(佐渡太鼓体験交流館)の委託運営を開始⑦
- 2008年 — ECが第12回ふるさとイベント大賞(総務大臣表彰)を受賞
- 2009年 — ECが第2回ティファニー財団賞「伝統文化大賞」を受賞
- 2010年 — 廃校の再利用を通じて、地域社会の活性化を地元住民と共に模索する「廃校プロジェクト」(トヨタ財団助成事業)に参加
- 2011年 — 公益財団法人化。東日本大震災の復興支援活動として「ハートビート・プロジェクト」を始動。鼓童結成30周年を記念し『いのちもやして、たたけよ。』を出版⑧
- 2012年 — 鼓童初の佐渡島内連続公演として「鼓童佐渡特別公演」開始(2016年より「鼓童佐渡宿根木公演」)⑨
- 2013年 — ハートビートプロジェクトの一環として、ECの特別フリンジに福島県いわき市のじゃんがら念仏を招聘⑩
- 2014年 — 深浦学舎開設。鼓童文化財団研修所「地域づくりコース」試行。第1期として実習生2名を受け入れ⑪  
介護予防フィットネスプログラム「エクサドン」の取り組み開始
- 2015年 — 名誉団員4名による「鼓童塾〜深浦学舎篇〜」を開催
- 2016年 — 鼓童創立35周年。「お風呂募金」の呼びかけを行い、研修所の浴室を改修⑫
- 2017年 — 財団設立20周年。たたこ館開館10周年、EC第30回目の開催。研修所制度が始まって以来初の「研修所同窓会」を開催。佐渡と東京で「日本海大学セッション」、「日本海大学セミナー」を開催
- 2018年 — たたこ館が佐渡市の指定管理から財団の直営となる。文化庁の「平成30年度戦略的芸術文化創造推進事業」の委託を受け、エクサドン研究会の開催、実証研究等を行う⑬
- 2019年 — エクサドンファシリテーター養成プログラム「基礎コース」を開催
- 2020年 — コロナ禍で様々な事業が中止・延期となる中、動画配信やオンラインでの対談、セミナー、交流会等を実施⑭
- 2021年 — オンラインでの太鼓レッスン「鼓童 太鼓の学校」を開設。たたこ館内にT's Cafeオープン
- 2022年 — 財団設立25周年。たたこ館開館15周年



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



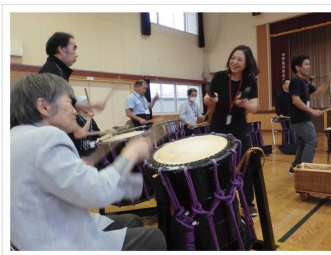
⑩



⑪



⑫



⑬



⑭